

2025 学生フォーミュラ日本大会 参戦報告書

三重大学
学生フォーミュラチーム Tracers

1.ご挨拶

本大会に向けて、私たちは昨年度以上に多くの時間を費やし、設計・製作・検証に取り組んでまいりました。しかしながら、シェイクダウンを完了できず、会場での走行に至ることができませんでした。この点につきましては、応援して下さった皆様のご期待に十分応えることができず、心よりお詫び申し上げます。

一方で、2022年度の再結成から0からのスタートで実績がない中、私たちの活動に関心を寄せ、協賛いただいたスポンサー様の存在があったからこそ、着実に一步一步前進することができました。心より御礼申し上げます。

また、学生自らの手で設計・製作したマシンを大会の舞台に立たせることができたこと、他大学チームとの交流や審査員の先生方から直接いただいた講評は、私たちにとって大きな財産となりました。克服できなかった課題の悔しさを忘れることなく、必ず次年度の糧としてまいります。

私たちはまだ道半ばですが、「挑戦し続けること」こそが学生フォーミュラ活動の最大の意義だと考えております。今回の経験を踏まえ、さらに強いチーム、信頼されるチームへと成長していけるよう努力を重ねてまいります。

初めての大会出場を実現できたのは、ひとえにスポンサーの皆さまのご支援のおかげです。今回の悔しさを必ず次につなげ、来年こそは大会の舞台で走行を果たし、さらなる飛躍を遂げられるよう精一杯努力してまいります。

改めまして、日頃のご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

プロジェクトリーダー 井上空郷

2.大会概要

私たちの大会期間についてご報告致します。

※審査中の内容は非公開となっている為、モザイク処理をさせていただいております。

ご理解頂けると幸いです。

【日程】

9月8日 マシンを搬入

9月9日 コスト審査とデザイン審査

9月10日 プレゼン審査

9月11日 模擬車検

9月12日 エアロ到着&スポンサー様ロゴ貼付完了

9月13日 集合写真撮影&マシン搬出

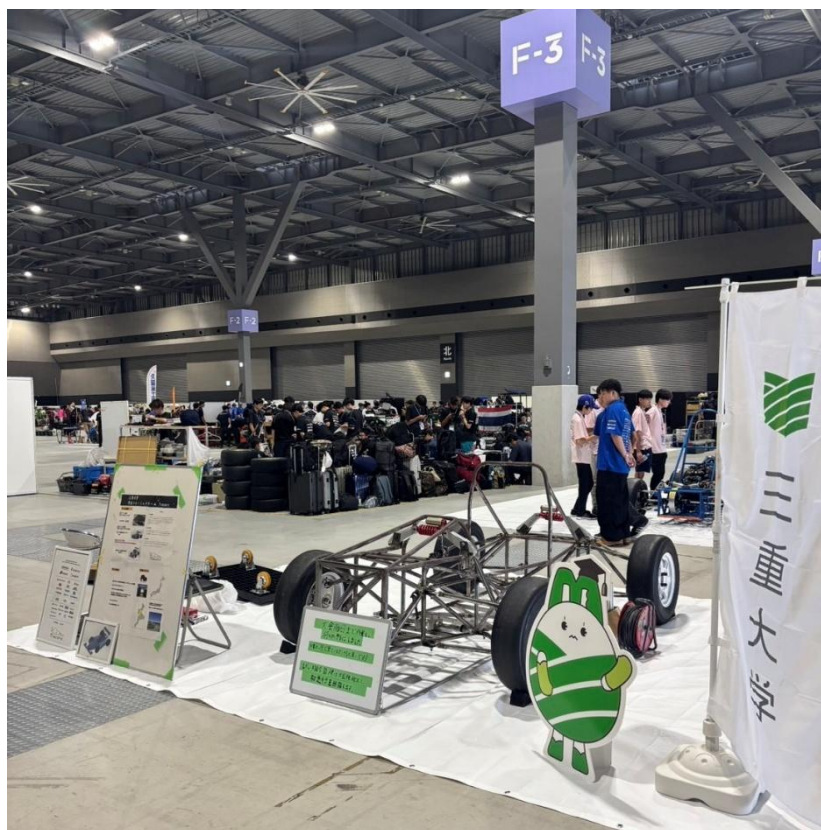
3.大会期間の活動報告

★ 9月8日(大会初日) マシンを搬入

私たちの三重大学から愛知のスカイエキスポ(国際展示場)までスポンサー様のご協力で運搬していただきました。

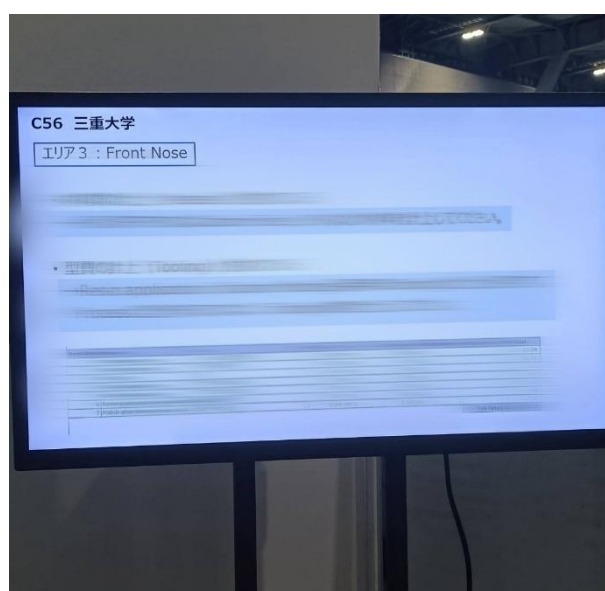
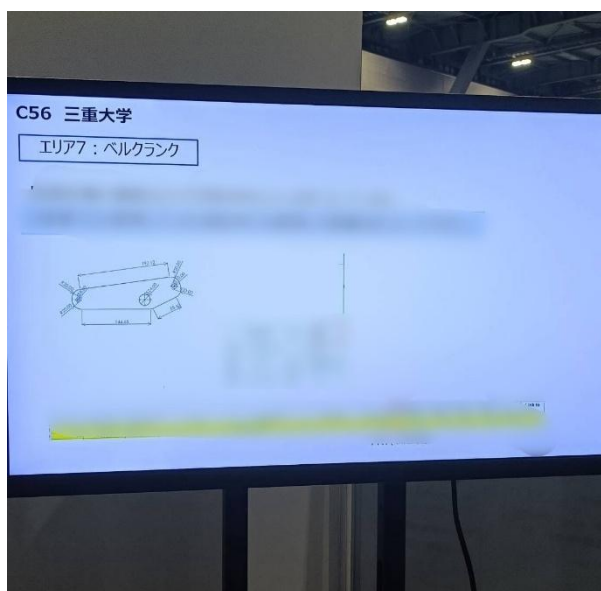


試走会や大会出場の経験が無かったため、搬入作業が不安でしたが、
会場に無事マシンを並べることができました。



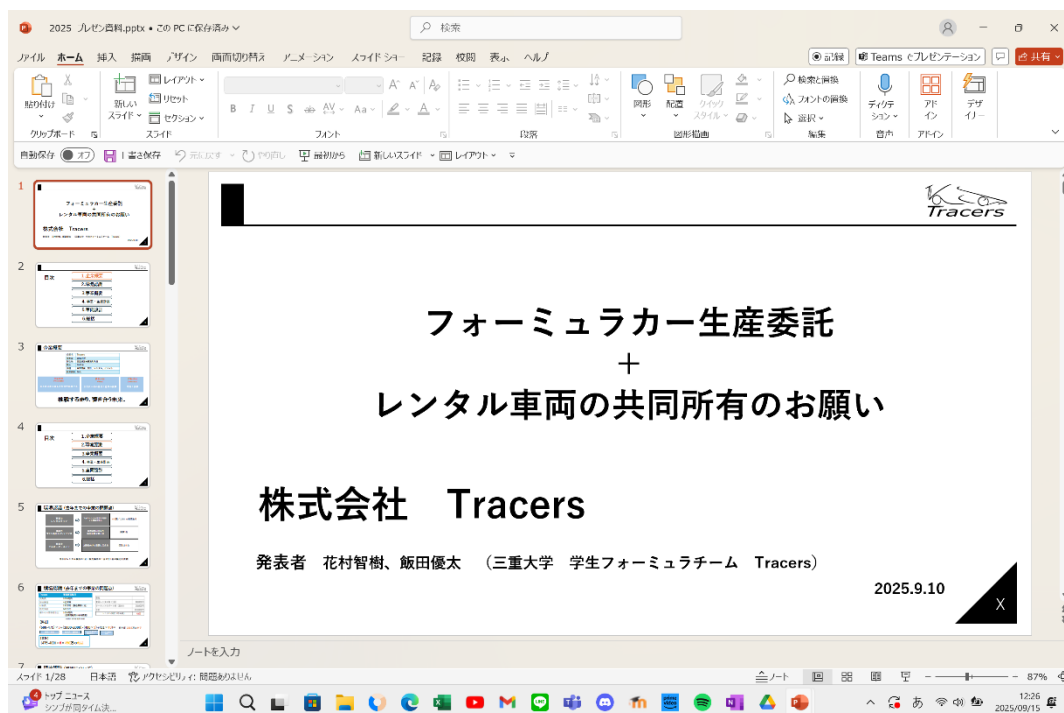
★ 9月9日(大会2日目) コスト審査&デザイン審査

二日目には、マシンを製作する過程やマシンを作成する過程で得た気づきを審査するデザイン審査、
学生が事前に作成したマシンを作成するのに必要なコストレポートが実際のマシンを交えて正確かを審
査するデザイン審査に参加いたしました。マシンが完成していない為、加点とはなりませんでした、
審査員とのトークやフィードバックから多くの学びを得ることができました。※



★ 9月9日(大会3日目) プレゼン審査

大会三日目はフォーミュラカーを設計し、販売する学生と、それを製造や投資する審査員を想定し、コンセプトに従ったプレゼンテーションするプレゼン審査に参加しました。昨年度もフォローアップという形で参加しており、その経験を活かした実りの多いプレゼンテーションとなりました。



★ 9月10日(大会4日目) 模擬車検

大会四日目は模擬車検に参加致しました。(本来なら車検ですが、マシンが完成していなかったため、現状のマシンで模擬的な車検を実施していただきました)

大会に定められたルールに適合しているかをチェックしていただき、多岐に渡る改善点を指摘していただきました。



模擬車検の様子※↑→



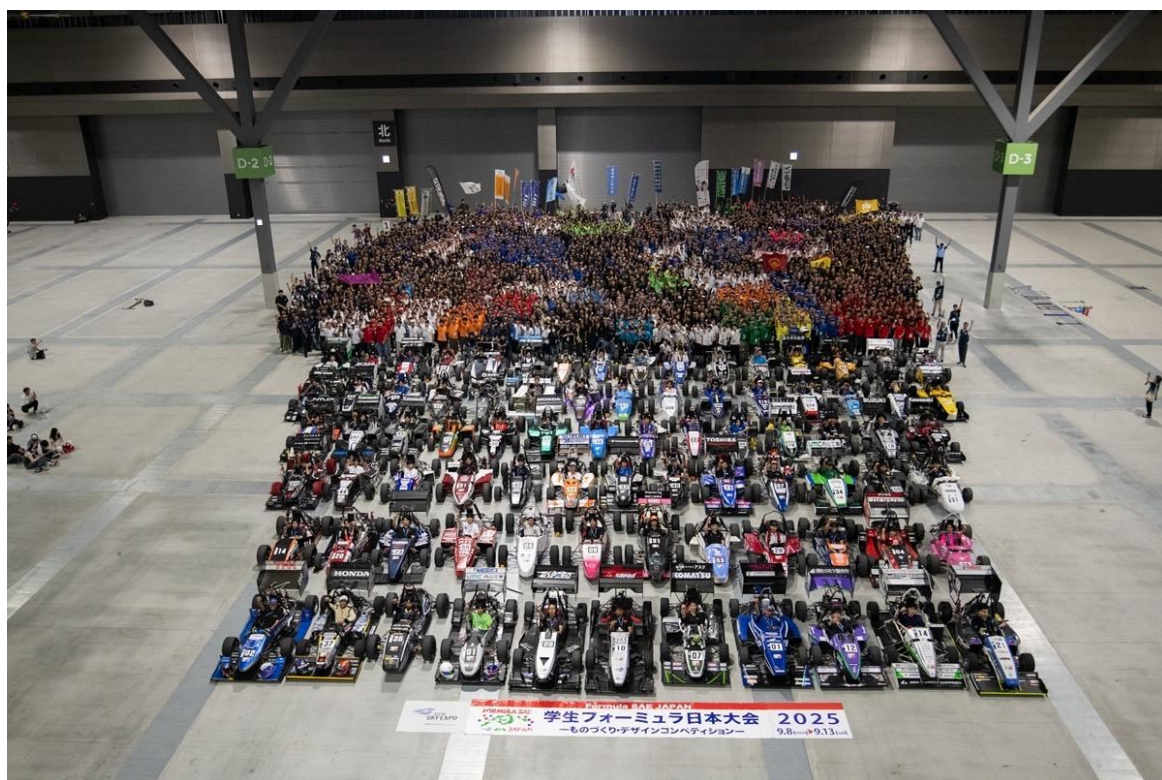
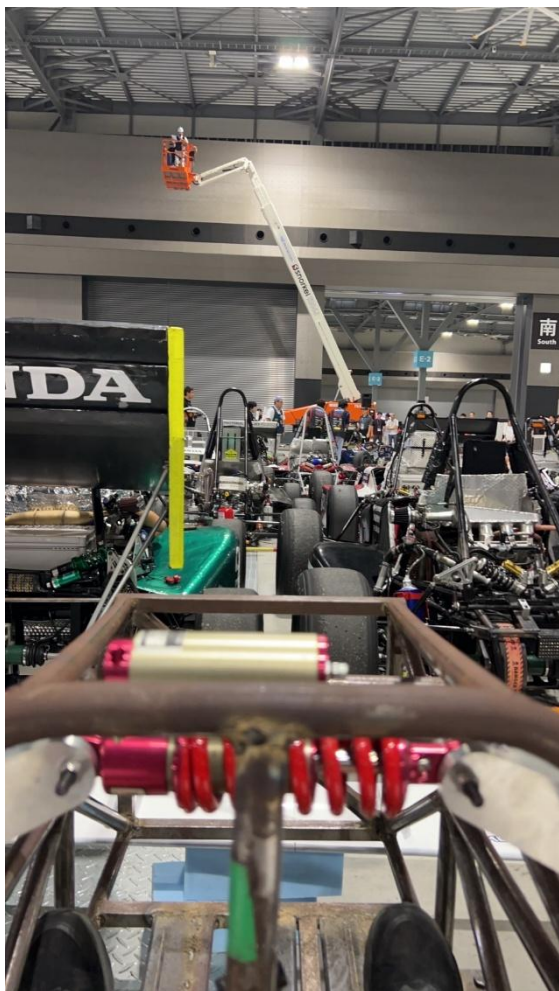
★ 9月11日（大会5日目） エアロ到着&スポンサー様ロゴ貼付完了

搬入時には完成してなかったエアロパーツを大会期間中に完成させ、会場に持ち込み、スポンサー様のロゴを貼り、広報活動を行いました。



★ 9月13日（大会6日目） 集合写真撮影&撤収

大会最終日には参加した全てのマシンを会場に並べての集合写真撮影に参加致しました。

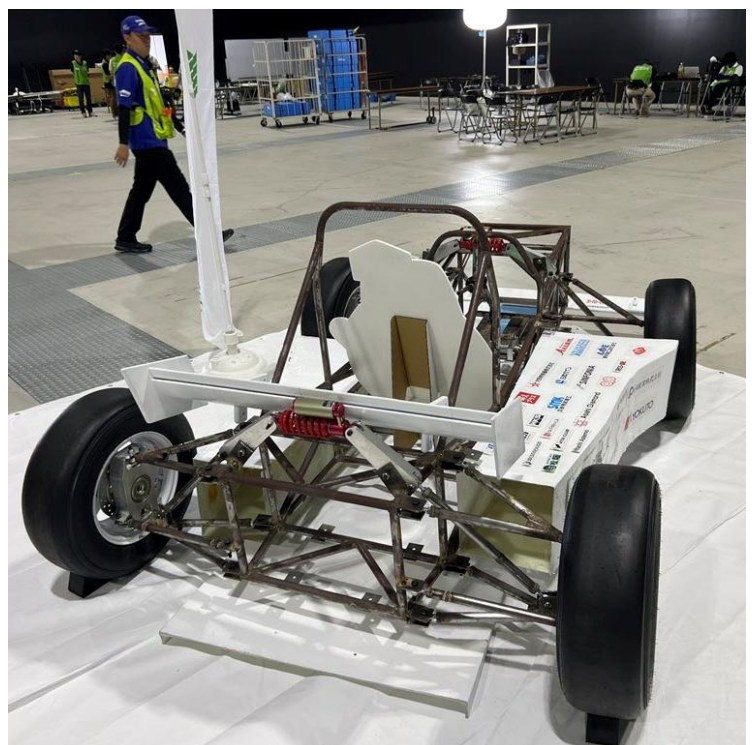


搬入もスポンサー様のご協力が無事に完了しました。



4.スポンサー揭示の様子

サイドポッド及び、スポンサーボードに企業ロゴを掲載させていただきました。



Supported by



工学部同窓会 ， 個人支援